

平成27年7月20日

報告書

松戸市議会議員
大塚 健児

日時：平成27年7月20日（月）

場所：松戸市博物館

次第：1. 縄文人の心を知り、文字文化を味わい、明日の自分を考え、地球星を見つめる
感動体験型博物館

2. 松戸市平和記念展

【報告】

『松戸市のあけぼの』からスタート！松戸市の縄文時代の様子が詳しく紹介されています。



★はじめは狩りと採集のムラ。縄文時代の人びとの暮らしを、遺跡から発掘された家の跡や道具、動物や魚の骨、木の実などから明らかにします。また、松戸市で現存する最古の古墳は河原塚1号墳でした！



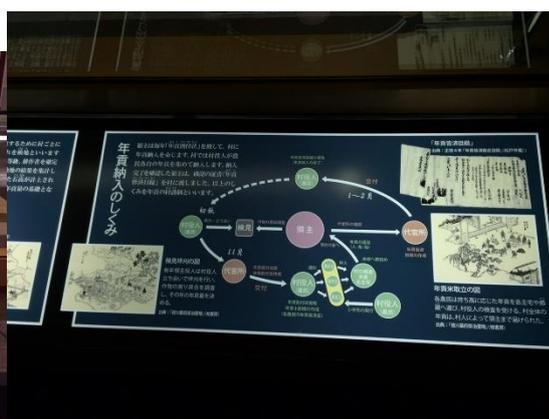


★下総国のはじまり。平安時代の華やかな都の貴族とは違い、地方の人びとの生活は貧しいものでした。このころの松戸の様子を、具体的に展示品で示しています。

以下は国府台合戦の様子です。北条氏と里見氏をはじめとする房総諸将との間で戦われた合戦でした。わかりやすくデジタルに説明！



★町場と村。江戸時代には、松戸と小金が水戸街道の宿場となり、その周辺は農村でした。下記は江戸川周辺の松戸市の様子と、年貢納入のしくみ、『御鹿狩シアター』では落語からモニターを使って説明をするなど大変工夫をされていました。





★都市へのあゆみ。明治時代から常盤平団地ができるまで、わかりやすく年表を使い説明をしています。また当時最先端であった常盤平団地の部屋の中が紹介されていました。



★二十世紀梨の誕生。どうやって梨が普及されていったのか、詳しく展示されています。



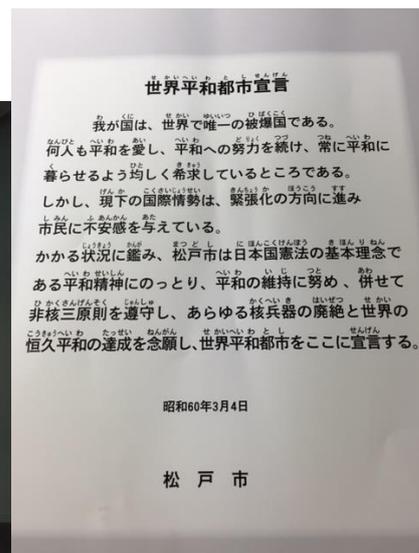
★プレイルームでは、縄文時代の洋服を着させていただきました。また、外に出ると縄文時代の住居が野外展示されていました。中にも入ることができ、実際にどんぐりを使った料理等大変勉強になりました。



★松戸市史をついつい買ってしまいました。やっぱり松戸市に住んでいる以上、しっかりと勉強したいです。



★松戸市平和記念展について開催。写真を撮ることができないため、詳しく報告できないのが大変残念ですが、実際の『赤紙』『千人針』『国民服上着』『陸軍工兵准尉正衣』等大変勉強になりました。二度と戦争を起こしてはいけません。松戸市は昭和60年3月4日世界平和都市宣言をしています。



★まとめ

松戸市博物館に恥ずかしながら、初めて拝観させていただきました。松戸市の歴史から、平和記念展までとても勉強になる1日でした。そのため、一人でも多くの方にも拝観していただきたいと思いました。

これから博物館の利用者数が増えるように、工夫をしていきたいと思っています。



以 上